

「景観」という共有財産

編集委員 安福直剛

日々小論



昨年の大阪・関西万博では、多くの国や地域が同じ建物に入る「コモンズ」という名の共同館があった。同じ地球に生きる人間同士、この星のコモン（共有財産）を大切にしようとの思いを込めたと聞く。

近年、この「コモン（common）」という言葉が環境保全などさまざまな文脈で見聞きするが、意外な場面でも当てはまると知った。神戸大学特命講師の小代薫さん（都市史）が興味深い話を教えてくれた。

欧州には歴史的な建造物がたくさん残り、街並みが整然としている場所が多い。背景には、行政による厳格な建築規制や耐久性の高い材料の使用、地震による倒壊リスクの少なさなどがあるが、小代さんによると、「景観に対するコモンの発想が欧州の市民に根付いている点が見逃せない」という。

「共有財産」を重視する価値観が市民に浸透していて、「自分の家さえ美しければ」とは思わないのだそう。自宅が立派に越したことはないが、ただそれは、周囲と調和して街並みに溶け込んでこそ、と考える。

一方、日本はどうか。寺社や歴史的建造物はともかく、周囲にちぐはぐな建物が並んでうんざりすることも多い。自分の土地の境界を厳密に定め、物理的に隣さんに迷惑をかけず、法律や条例に抵触しないのなら――といった思考が背景にあると指摘されている。

建築士でもある小代さんは「日本は近代化からの歴史が浅い。まだまだ未成熟なのでしょう」と苦笑する。日本人は景観ではなく、「場の空気」などにコモンを見いだすのだとか。

「どこで間違えたのでしょうか。各地で再開発が進む昨今、笑えない話である。」

左の記事を読んで、下の問いに答えましょう。

1 「コモン」とはどのような意味ですか。漢字4文字で書きましょう。

また、コモンの例を1つ挙げましょう。

--	--	--	--

例

2 傍線部について、欧州では家を建てる時、どんなことを考えて建てますか。本文中から15字以内で抜き出し、解答欄に合わせて、最初と最後の3文字を書きましょう。

--	--	--

～

--	--	--

むように建てる。

3 日本では家を建てる時、どんなことを考えて建てますか。本文中から45字以内で抜き出し、解答欄に合わせて、最初と最後の3文字を書きましょう。

--	--	--

～

--	--	--

ように建てる。

NIEワークシートのこたえ（2026年1月19日公開）

◆ワークシート「景観という共有財産(社会)」 2026.1.19付 朝刊 8面 解答

- 1 共有財産
公園 海 森 自然 など
- 2 周囲と ～ 溶け込 むように建てる
- 3 自分の ～ しない ように建てる